

セカンド・サロンえるだー 運営推進会議実施報告

開催日 令和7年7月25日 14時～15時

会場 セカンド・サロンえるだー

出席者	有識者(認知症地域推進支援員)	1名
	コミュニティセンター	1名
	民生委員	欠席
	地域包括支援センター	1名
	出雲市職員	1名
	事業所	1名

議題	現在の運営状況、えるだーのIoTについて
----	----------------------

内容 ①	ご利用者の介護度、疾病、通い・訪問・泊まりの状況について説明。 平均介護度2.8 5月訪問総回数489回、6月訪問総回数538回 前回と比べても大きな差はない。本来であれば夏場のため室温調整や見守りで訪問回数が増える傾向にあるが、IoTの活用でスマート化されたご自宅は比較的訪問回数が減ってきている事を説明。
---------	--

内容 ②	えるだーのIoTについて。 IoTの活用を行っているケースを2例ご紹介し、その仕組みについてもご説明した。 介護の生産性という点についてはどうしてもマンパワー主体になりがちだが、特に独居で環境が整っているお宅では、IoTの活用に特化しスマート化に舵を切ったお宅では訪問回数の軽減に成功している。 えるだーのIoT化は決して特殊なものではなく、市販されているものを介護の目的に活用するもので、各ご家庭での利用についても可能である事等ご説明した。 委員のご意見から、現在出雲市とあんしんで取り組んでおられるケアコール等のICTツールについて情報提供いただいた。 他、ケアマネとして、事業所としてのシャドーワークが増えている事についてもご心配をいただいた。
---------	---